

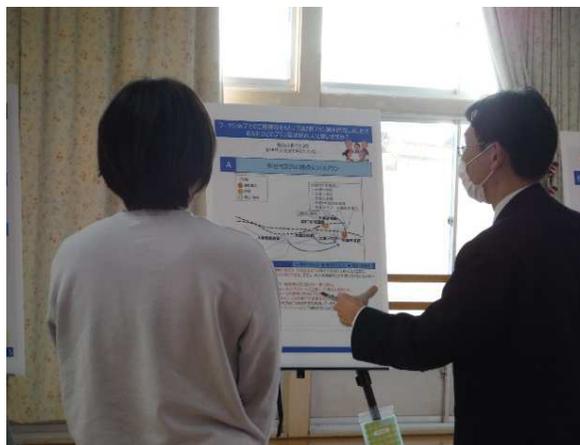
大塚地区

オープンハウス(パネル展示型説明会)結果概要

オープンハウス開催概要

ワークショップで検討されてきた地区の課題や施設再配置プラン案などについてパネルで説明を行うとともに、期待するプラン案などについてアンケートでご意見をお聴きしました。
大塚地区内の3会場で開催し、26名の方にご来場いただきました。

- 1 大塚保育園 遊戯室
令和3年12月20日(月)
午後3時45分から午後5時30分まで
- 2 大塚西保育園 遊戯室
令和3年12月22日(水)
午後3時45分から午後4時30分まで
- 3 大塚公民館 ロビー
令和4年1月7日(金)
午後4時から午後7時まで



動画配信、WEBアンケート

新型コロナウイルス感染症対策として、会場におけるオープンハウスのほか大塚地区ワークショップの内容について解説する動画の配信とWEBアンケートを実施しました。アンケートには、31名の方にご回答いただきました。

チラシで
お知らせ

大塚地区 まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ 説明動画

蒲郡市総務部公共施設マネジメント課

大塚地区 まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ 説明動画 (オープンハウス)

32 回視聴・2021/12/07・

👍 1 🗳️ 低評価 ➦ 共有 ⇨ 保存 ...

発行：蒲郡市役所総務部公共施設マネジメント課（電話 0533-66-1214） 令和3年12月

大塚地区 まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ

皆さまのご意見をお聞かせください!!

オープンハウスのご案内

蒲郡市では、今後進む人口減少・少子高齢化による社会情勢の変化を見据え、公共施設の維持更新費用で将来に大きな負担を残さないため「身の丈にあった」施設保有量に適正化していく取り組みを進めています。そこで、地区内の公共施設（小学校・中学校・保育園・児童館・公民館）の将来のあり方について地域の皆さまに考えていただく機会として「まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ」を開催しています。今回、検討の途中経過を報告し、ご意見をいただく機会として以下の通り、オープンハウス（パネル展示を利用した出張説明会）を実施します。お気軽にお立ち寄りください。

実施概要

〈大塚保育園～保護者向け～〉

日時：令和3年12月20日（月）

午後3時45分から午後5時30分頃まで

※駐車場の混雑が予想されます。お早めにお越しください。

〈大塚公民館～地域の住民向け～〉

日時：令和4年1月7日（金）

午後4時から午後7時まで

- 会場では、ワークショップでの検討内容などをパネル展示をもとに市職員が説明いたします。
- 簡単なアンケートにお答えいただき、大塚地区の皆さまからご意見をいただきます。
- 随時説明を行いますので、上記時間内のご都合の良い時にお越しください。

※新型コロナウイルス感染症対策を行った上で、実施いたします。

ワークショップ紹介動画とWEBアンケート

会場への参加が難しいという方向けに、ワークショップの内容等をお伝える紹介動画と、将来の理想の施設配置等をうかがうアンケートを作成しました。多数の方のご意見を反映するため、ぜひアンケートにご協力ください。また、ワークショップの様子や各プラン案の詳細等は公共施設マネジメント課HPでご確認ください。

※動画、アンケートの公開は1月10日（月）までとなります。

●紹介動画



●アンケート



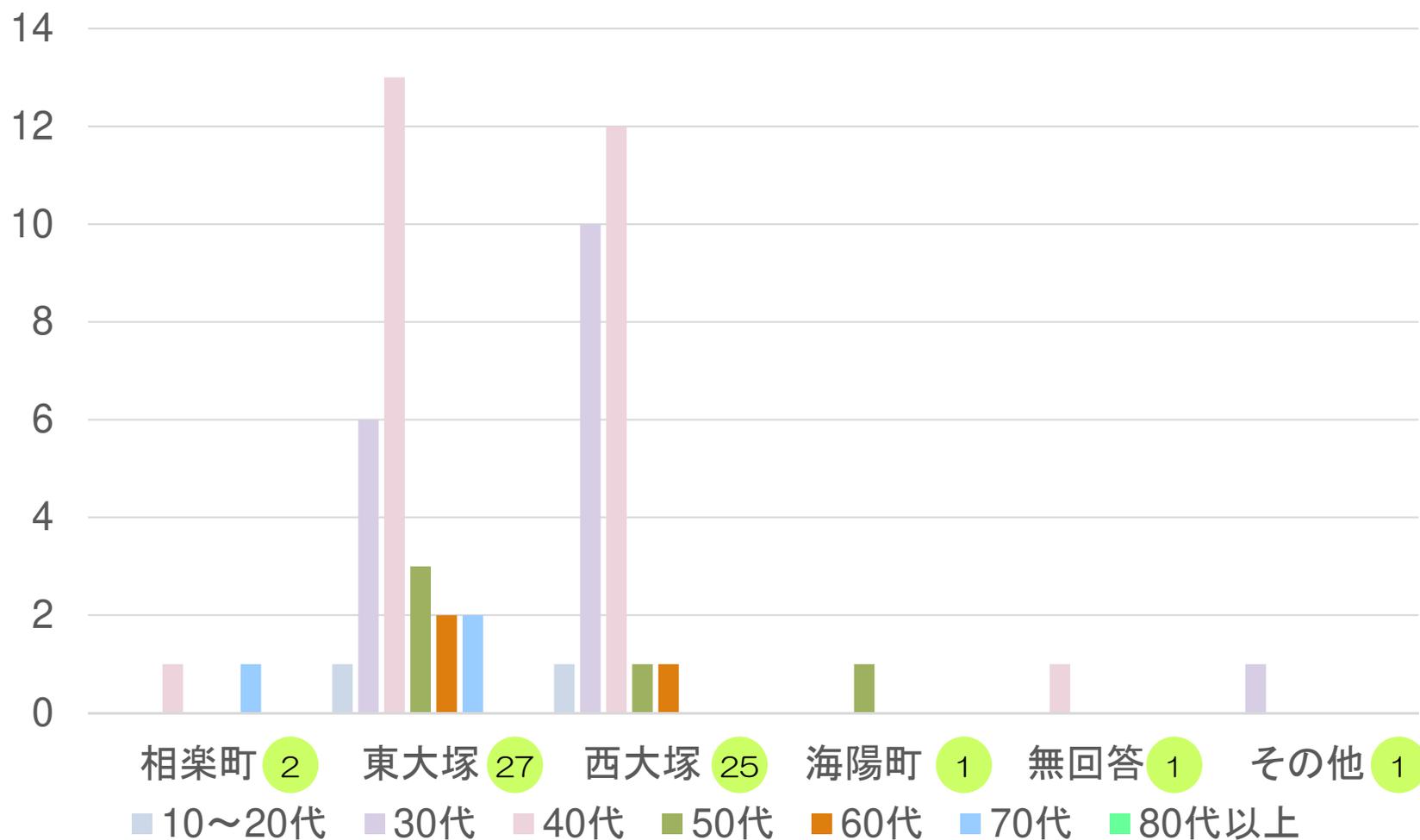
●公共施設マネジメント課HP



アンケートにご回答いただいた方の属性（お住まい・年齢）

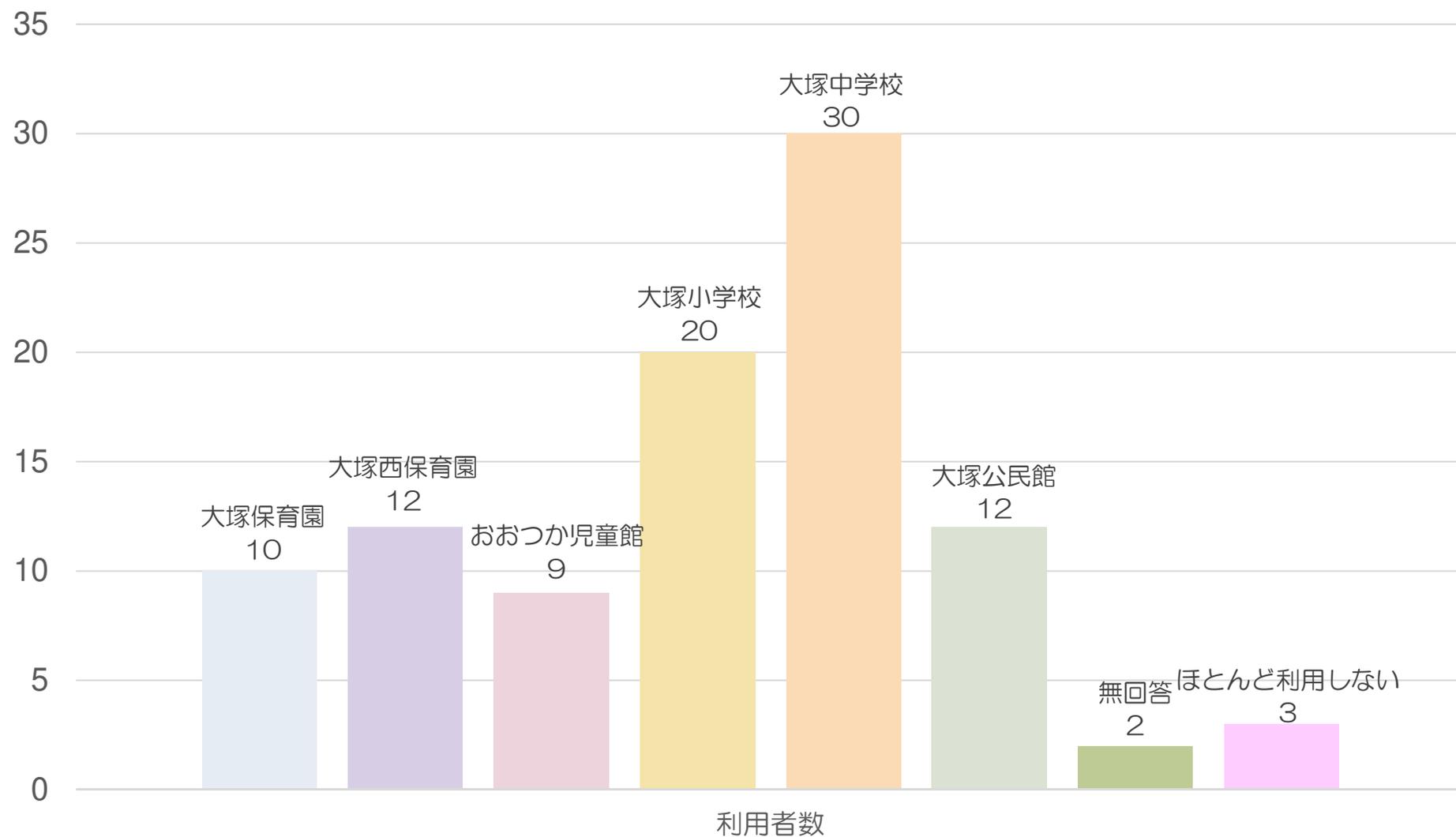
子育て世代の方を中心に多くの方からご回答いただきました。

お住まい・年齢



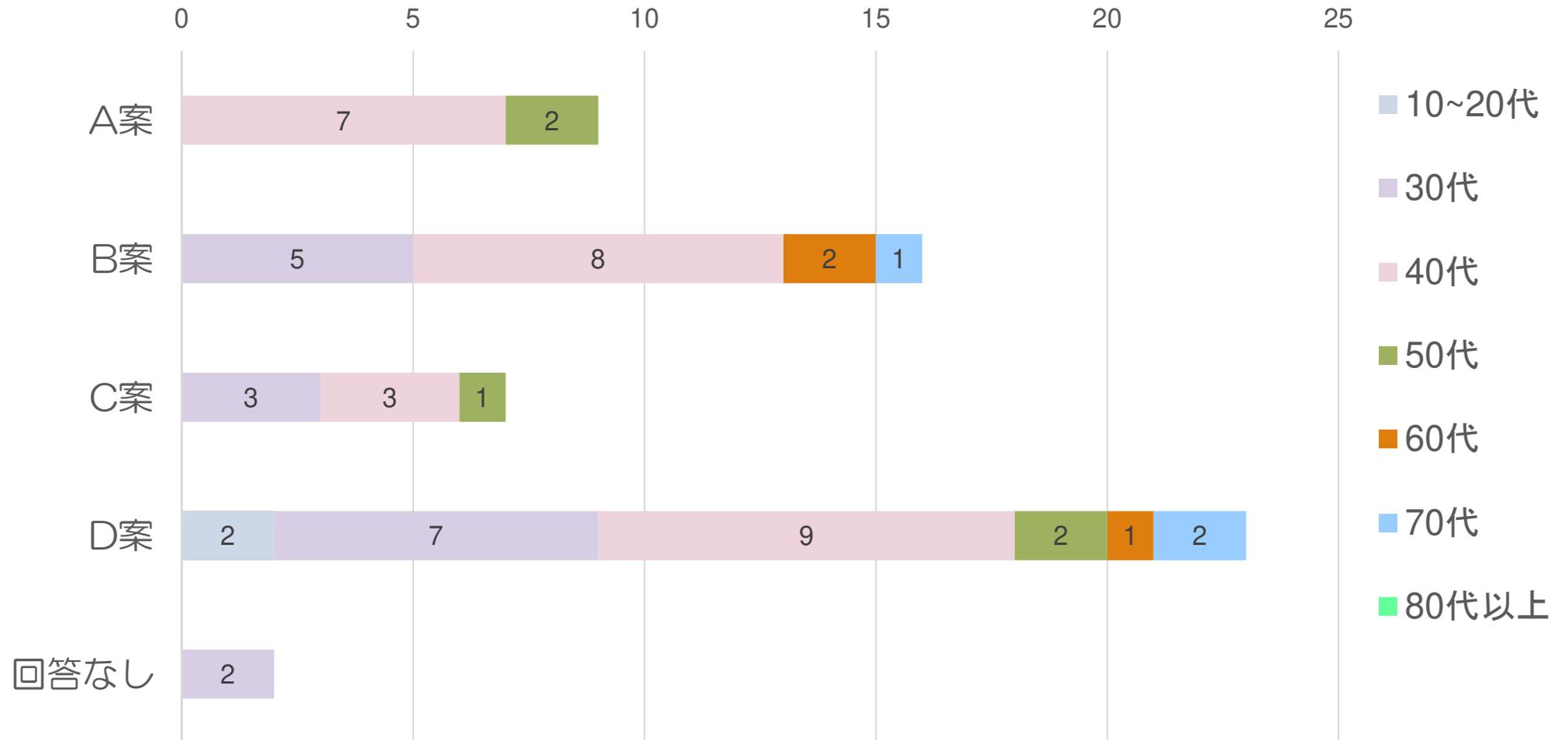
利用頻度の高い公共施設(複数回答可)

小中学校を利用している方が若干多いですが、それぞれの施設を利用している方からバランスよくご意見いただきました。



問：公共施設の再配置プランについて、理想に近い案

D案、B案がどの世代からも満遍なく選ばれました。



※ アンケートの回答をもとに作成

問：理想に近い再配置プランはどれですか(1/4)

選択	分類	理由
A案	多様な交流の促進	小中学校、公民館、保育園が1か所に集まることで、地区の多様な交流を生む拠点となる。
	世代間の繋がり	多世代交流が少なくなりつつある時代であるし、子供達の異年齢間の繋がりも面白そう。
	地域コミュニティの活性化	大人から子どもまで同じ場所で活動することにより、地域の和が広がりそう。 いろいろな人とコミュニティで繋がるから。
	敷地面積の確保	中学校の方が敷地が広いから。 小学校より中学校の方が広く、体育館やプールなどの設備も新しいから。
	建替え費用の抑制	多くの建物を1つにすることで建て替えの費用も少なく済む、利用者の関係も深まる。
	その他	A案を選びましたが、現状維持がよい。 よいと感じた。
B案	施設の近接配置	公共施設は近接していた方が連携しやすいのではないか。
	保育園、小学校の複合化	保育園、小学校は一緒でもよい。
	保育園、小中学校の分離	保育園と小中学校は離れていた方がよい。テスト中に園児が遊んでいると集中できない。
		小中学校が一緒になるのはよいが、保育園は別の方がよい。 保育園と小中学校は別の場所にした方がよい。
	中学校の集合	中学校は他の学区と合併してほしい。
	保育園の適正配置	大塚西保育園は道路が近く危ないため、大塚保育園敷地にした方がよい。
	保育環境の維持	大塚西保育園で保育園児がのびのびと生活できる。
利用しやすい施設配置	東側に施設が偏らないため。 東に集まってしまうと西の人が不便になるから。 西の方と東の方の利便性を保つ。	

問：理想に近い再配置プランはどれですか(2/4)

選択	分類	理由
B案	避難所の確保	災害時の避難所は多い方がよい。できれば海から遠い方が望ましい。
		災害時の避難所を確保する。
		地震などの万一の事態に備え、西大塚にも避難施設が必要。
		災害時には色んなことが起き、避難所が複数あった方がいざと言う時に役立つ。
		愛知県は長い間地震など災害が起きていないため、いつでも対処できるように避難所を確保する必要がある。
		大塚には避難所が少なく今の小中学校の場所では心配なため、別に確保してほしい。
	災害時の避難場所が確保できるから。	
その他	わからない。	
C案	施設の集約化	公民館が離れているのは寂しいけれど、保育園、小学校、中学校との交流があるのはいいと思う。
	複合化への懸念	東に集まりすぎたり、あまりまとめすぎても窮屈になる。世代間や地域の交流は、子供会やお祭りなどの地域の行事でまかなえばよい。
	子どもの居場所確保	子供達の居場所を大切にしていきたい。
	利用しやすい施設配置	子育て世代の利便性、公民館のアクセス性がよい。
		中心にまとめてあって動きやすそう。
		位置がよい。
	高齢者が利用しやすい配置	公民館の利用は高年齢の方が多いと思うので残した方がよい。
	避難所の確保	避難所確保の点から、1番将来の実現性がある。
将来の実現性	一番現実的ではないか。	
その他	なんとなく。	

問：理想に近い再配置プランはどれですか(3/4)

選択	分類	理由	
D案	多世代交流の促進	地区の高齢者と園児が交流できるところが魅力。	
	小中学校、公民館の複合化	小中学校が集約され、公民館も集合すると点がよい。	
	児童クラブの集約	小学校よりも児童館が家から遠いので、小学校に集約すると便利。子ども達も行くのが大変そうなので近くてよい。	
	集約化への懸念	施設が集まりすぎるのはよくない。	
	保育園、小中学校の分離		保育園と小中学は一緒ではない方がよい。遊びたい時期の保育園児と、勉強も大事な小中学生は離れていてもよい。
			保育園と小中は別がよい。大塚の真ん中あたりになるので公平である。
			保育園児と小中学生は、分けた方がよい。
	保育園、中学校の分離		保育園と学校は別にした方がよい。
			小学校と児童クラブと保育園が集約するのはよいが、中学校まで一緒になるのは少し抵抗がある。
			大塚全体から考えて、交通の便がよいから。
	利用しやすい施設配置		駅前で送迎の利便性がよい。
			西の人が使いやすそう。
			保育園が地域の中心なのはよい。小学校に遊びに行ける距離だからよい。
			保育園を1つにするには、保護者送迎の為、西東の真ん中である現在の公民館場所が適切であるから。
			ちょうど真ん中のあたりに保育園ができ、西からも東からも通いやすい。
			保育園の送迎が駅に近いと便利である。
		保育園が交通の便がよくなる。	
		保育園は集約し公民館敷地で建て替えるなら、親も便利である。	
避難所の確保		小学校や中学校が東寄りなので西側からだとし通いにくいいため。	
		災害も多くなっているので、災害時の避難所確保が必要。	

問：理想に近い再配置プランはどれですか(4/4)

選択	分類	理由
D案	公民館の活用	立地的にも真ん中の公民館をもっと活用すべき。
	敷地面積への懸念	保育園を1箇所にするなら、公民館敷地だと園庭の確保が困難ではないか。
	全体のバランス	廃止後の施設の利用案が提示されていない為、判断しかねるが、全体のバランスで考えるとD案がよい。
	新たな案の提案	一か所にまとめるとしたら、公民館は残して真ん中に保育園をまとめるのがよい。
無回答	施設の集約化	どれも理想がない。理想は保育園一か所に(サービスの充実、小中は別で)、児童クラブを小中学校の敷地に作ってくれるのが理想。
	集約化への懸念	施設は分散させた方がよい。交通渋滞の心配があるため。また、災害時の避難施設が一つになるのは不安。

問:大塚地区の施設に対するご意見や、新しい施設でやってみたいこと等

分類	理由
環境変化の必要性	大塚は保育園から中学までメンバーがほとんど変わらないため、保育園を分ける事で環境の変化は必要だ。
有効な跡地利用	大塚西保育園の場所を使わなくなった場合、跡地としてボール遊び(サッカーや野球)を思いっきりできる公園にしてほしい。
	跡地を有効利用してほしい。
遊び場の確保	駐車場を産子山にする場合、今まで公園で遊んでいた子の遊び場がなくなるため、ちょっとした公園を保育園と同じ敷地内に作ってほしい。
学校規模の適正化	今後も子どもが減って1クラスになる可能性が大きいので、学級数を適正にするため2クラスに分け、手厚い教育を行ってほしい。
保育サービスの充実	保育園で0歳児、1歳児もはじめてほしい。
施設の老朽化	大塚保育園の場所はいいですが、施設が古い。
通学路の安全確保	旧道など歩道がない道は小学生には危険なので、将来に向けてなんとかしてほしい。
公民館の利用促進	公民館でやっている子どもの習い事をもっと広く宣伝してほしい。
現状維持	新しい事をやるのもよいけれど、今のままが一番よい。
交通安全の確保	全ての公共施設に共通して、周囲の交通状況に対する対策が弱い。
交通事情の改善	かつさとこのところの信号を長くしてほしい。
商業施設の誘致	スーパーがほしい。